

# 中宮中だより

No. 2

平成29年(2017年)5月2日

枚方市立中宮中学校

校長 鶴島 茂樹

## クラスの土台作り・・・☆出揃った学級目標！！

- 1年1組 その場にあった行動をし、キズナを大切にいきらめずに進もう！  
2組 One for all All for one ～一人はみんなのために みんなは一人のために～  
3組 仲間の意見を大切にしお互いを尊重しあえるクラスにしよう  
4組 はじめをつけ礼儀正しく、お互いのことを考えられるクラス  
2年1組 FULL POWER  
(団)  
2組 協 個 結 笑  
(力) (性) (顔)  
3組 P K G Y  
Perfect Human 後輩に尊敬される 元気100% やれば出来る  
4組 我ら最強4組軍団 笑顔、元気、100倍パワー  
3年1組 卒業に向けてみんなで助け合えるクラス 合言葉は「一致団結」  
2組 D (団結) R (リラックス) E (笑顔) A (明るい) M (メリハリ)  
～すべてのことに挑戦しよう～  
3組 全力で協力・団結・楽しむクラス ー協 団 楽ー  
4組 全員で全力で挑み 全員で助け合い 全員で団結し 全員で卒業しよう

\*学級目標はクラスの大切な土台です。自分たちで決めた目標なのだから、本気で責任を持って、達成をめざしてください。

ところで、国の土台と言えば・・・

## 明日5月3日(水)は「憲法記念日」です。

<日本国憲法前文> Wikipedia より

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて

自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基づくものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

昨年度と同様、日本国憲法の前文を掲載しました。憲法の基本原則を示したものです。せつかくの憲法記念日です。古い言い回しや表記もあり、少しむずかしいかもしれませんが、一度読んでみてください。

昨今、世界では内戦や紛争のニュースが絶えません。内戦が続くシリアでは、シリア政府軍が化学兵器を使用したとして、アメリカによるミサイル攻撃が実行されました。また、日本のすぐ近くの北朝鮮では、核実験やミサイル試射が何度も行われ、アメリカの空母が日本近海まで出動してきています。

言うまでもなく、戦争が起こって被害を受けるのは、戦争を指示した人間ではなく、私たち市民です。どんな対立や大義名分があろうと、人の命や生活を奪う理由には決してなりません。

せつかくの大型連休、勉強や部活動はもちろん大事ですが、自分を取りまく社会のことや世界のニュースにも関心を払い、あらためて「平和」の大切さ、意義について考えてみることも大切ではないでしょうか。

最後に、憲法9条の一文も紹介しておきます。

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

